

第1日 1月24日(金) 2F ホールA,B,C

11:00~ 受付開始

12:25~12:30 開会式

挨拶：森 久恵（国立循環器病研究センター脳神経外科）

12:30~13:02 一般演題1：悪性疾患

座長：青柳 京子（千葉県循環器病センター脳神経外科）

- O1-1 転移性脳腫瘍に対するガンマナイフ治療後10年以上の経過観察において嚢胞形成と自然退縮を認めた2例
NTT東日本関東病院ガンマナイフセンター 河島 真理子
- O1-2 肺腺癌脳転移に対するガンマナイフ治療の治療成績の変遷と予後予測因子の検討
千葉県循環器病センター脳神経外科 渡邊 菜央
- O1-3 10個を超える転移性脳腫瘍に対するガンマナイフ治療の実際と治療後長期生存症例の検討
関西ろうさい病院脳神経外科 阿知波 孝宗
- O1-4 脳幹転移に対する定位分割照射の有用性について：体積1mL以上の病巣についての解析
洛西シミズ病院脳神経外科 川邊 拓也

13:10~13:55 特別講演

座長：近藤 威（新須磨病院脳神経外科）

- SL New Paradigm for Precision Neuro-oncology:AI-Assisted Stereotactic Radiosurgery
Vysioneer,USA Lu JenTang

14:05~15:10 パネルディスカッション1「What is the next right move? 転移性脳腫瘍」

座長：芹澤 徹（築地神経科クリニック／東京ガンマユニットセンター）

- PD1-1 転移性脳腫瘍に対する集学的治療の最近の話題The next right moveの手がかりを求めて
慈泉会相澤病院脳神経外科 四方 聖二
- PD1-2 転移性脳腫瘍に対する放射線治療戦略の検討
東京女子医科大学脳神経外科 岡 美栄子
- PD1-3 比較的大きな転移性脳腫瘍に対するガンマナイフIconによる分割照射の至適線量
中村記念病院脳神経外科 佐藤 憲市
- PD1-4 大型嚢胞性転移性脳腫瘍に対する定位放射線手術の有効性と安全性ー嚢胞吸引と分割照射の組み合わせー
東京大学医学部脳神経外科 梅川 元之

15:20~16:20 教育講演1

座長：齊藤 延人（東京大学医学部脳神経外科）

EL1 転移性脳腫瘍の基礎と臨床

滋賀医科大学脳神経外科 中洲 庸子

16:30~17:30 イブニングセミナー

座長：片岡 大治（国立循環器病研究センター脳神経外科）

ES 脳神経外科医が診る片頭痛：急激に高まる社会の片頭痛への関心と治療需要に対応する
社会医療法人 寿会 富永病院 脳神経内科 頭痛センター 團野 大介

17:40~18:10 特別企画

座長：城倉 英史（古川星陵病院鈴木二郎記念ガンマハウス）

SP-1 What is the Next Right Move? プログラムから見る日本ガンマナイフ学会の軌跡と未来へのヒント

国立循環器病研究センター 脳神経外科 森 久恵

SP-2 日本ガンマナイフ学会30周年によせて：研究会として発足の夜明け前を含む

総合南東北病院脳神経外科 山本 昌昭